



社会福祉法人岡山こども協会【OKK】 とよた保育園
赤磐市松木 549 TEL 086-995-0244
令和7年10月2日発行



326号

こどもの想いを大切に

たんぽぽ・つくしグループでは月交代で、午睡前にのはらの部屋の布団敷きをしています。こどもたちの中には初めはやる気いっぱいでも慣れてくると、「なんでせんといけんのん」という子もいます。

そんなときにある研修を受け、その内容が印象に残っています。

『「何歳だから」ではなく、その子に対して応じていくこと』

どうしてもこどもたちと関わる時に、「そら組だから…」とか「小さい子のお手本にならなきゃ」など言ってしまうことがあります。しかし、この話を聞いたことで、今までの自分の考え方が変わり、「だから」という考えをなくそうと思いました。

年齢や発達段階ばかりに囚われないで、目の前にいるこどもの想いを汲みとったり、気持ちを大切にしたいと思います。

吉富 結衣



とよた保育園公式ホームページ

<https://toyota.okayamakodomokyokai.jp/>



これ、おすすめです！

『秋におすすめのレシピ』

秋と言えば、きのこ。きのこと言えば、秋。
今回は、『きのこカレー』をご紹介します。



私の娘は、きのこが大の苦手です。料理に入っているのを見かけると、すかさず他のお皿に移して食べようとしません。なのにカレーでは、取り除くことが難しいからか、味がマイルドになるのかパクパクと食べていました。（少量にしていたことも要因かもしれませんが…）

秋の味覚のきのこが公の状態で楽しめる日がくればいいな、と願っています。

行事報告

9月11日～12日、国立吉備青少年自然の家にそら組キャンプに行ってきました。天候にも恵まれ、5園の112人のそら組が揃い、キャンプファイヤーや帽子取り鬼など普段の園生活ではできない体験をたくさんしてきました。自然の中で過ごすことが、1番こどもたちらしい姿が見られるなと感じます。ハイキングでは歩き始めてすぐきのこやかなへびなどを見つけ、さすがとよたっこでした。思い出もたくさんでき、また少し大きくなって帰ってきたこどもたちです。保護者の方のご理解ご協力あつての行事だなと感じています。こどもたちを元気に送り出していただき本当にありがとうございました。

山崎 祐美子

【そら組キャンプ】



今月のベストショット

はなゆき組



えのき、どうぞ

にじ組



美味しいブドウができました

たんぽぽグループ



よーい、どん!

つくしグループ



今日は何つくる?

声を聴く-対話する-

『ちっちゃいのもでもいい?』

園内の畑でナスビが取れました。「ナスビだ!」「大きさが違うね」「いろいろあるねー」とそれぞれに声が上がっていました。いつもは給食の時に「ナスビ、食べれない」という声が度々聞こえる中、今回は違いました。自分たちで収穫し、自分たちで塩もみにしたナスび。いつもとは違い、自分たちでしたこととどんな味が気になっている様子のこどもたち。「おいしくなったかな?」「食べてみよ?」と声をかけてみると、「やったあ!」の声の中に一言「ちっちゃいのもでもいい?」。その言葉にびっくり。いつもは避けている子が「食べる」といっているんです。「食べてみよ」と声をかけ実際に食べてみると「おいしかった」と呟っていました。



いつもは完成したものが給食として出てくる中、今回は自分たちで収穫し、塩もみにしたことが食べてみようという気持ちにつながったようです。苦手な物に対する大きな一歩を踏み出す勇気の瞬間だっただろうなと感じた瞬間でした。